



「若鮎」

生徒指導便り No.2

平成30年7月4日発行

山梨県立吉田高等学校

「若鮎」…吉高生の健やかな成長を願い、
第一応援歌の歌詞から命名しました。

◎自立心や社会性を身につけよう

夏季休業は、通常の学校を中心とした生活から離れ、家庭や地域の中で自らを振り返るとともに社会体験や自然体験など様々な体験を通して自立心や社会性を身につけるよい機会です。規則正しい生活リズムを保ち、充実した夏季休業を過ごしてください。

一方で夏は、海や山での事故も多い季節でもあります。特に吉田高校周辺の地域は観光地であり、世界遺産登録以降、日本はもとより世界各地からも観光客がやってきます。この時期の皆さんを取り巻く環境は、普段とは違うということを認識し、いつも以上に責任ある行動を心掛けてください。市民夏祭りや報湖祭、湖上祭などの地域の祭典の折には、巡回指導を行います。深夜徘徊や保護者の方に無断での旅行や外泊等をする事がないようにしてください。また、本校では、長期休業中を含め、海外旅行など、校外で活動を行う場合は、校外活動届けの提出をお願いしています。詳しくは担任にご相談ください。

◎マナーを守ろう

本校では、6月以降、自転車による事故が増加傾向にあります。下り坂の車道を猛スピードで通行し、自損事故を起こすという事例が多く報告されています。注意散漫な運転は自分だけでなく、他人に危害を加えてしまう可能性があります。交通ルールを遵守し、常に自他の生命の安全を確認して行動するようにしましょう。また、自転車・歩行者共にイヤホンをしながら登校する生徒が多数見受けられます。安全な登校を維持するためにも、歩きながらのイヤホンは、やめましょう。

保護者の送迎に関しても苦情が寄せられています。残念なことです
が、未だに学校前の交差点や付近の店舗に車を止めて送迎してもらっている生徒がいます。
教室に掲示されている乗降エリアを厳守し、マナーを心がけた運転のご協力をお願いいたします。
ただし、怪我など特別な事情がある場合は許可を受け、構内まで車で送迎してもらうことができます。



5月には自転車点検を実施しました。222台のうち18台の整備不良等の自転車は夏休み前までに自転車店に行き修理点検をするようお願いしました。著しい整備不良は法律の規制の対象となります。なにより、事故を引き起こす原因となり多くの人々を不幸にします。日頃から安全運転のために自転車の点検整備を忘れないでください。

◎保護者の皆様へ

前期第1回定期試験を終え、2日間で1800人を越える来校者を迎えた蒼風祭が成功裏に終わりました。この間、保護者の皆様には、準備期間中の生徒の送迎や、蒼風祭二日間の駐車場利用に関するご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

さて、生徒達にとっては待ちに待った夏季休業に入ります。登校学習会や部活動の校内・校外合宿など行事は盛りだくさんですが、この時期は行動範囲も広がり開放感から問題行動を誘発しがちです。休業中に不測の事態が発生した場合には、直ちに担任または学校にご連絡ください。また、生徒の普通自動車運転免許の取得については3年次進路決定後からの許可制となっています。詳しい手続きについては学校からお知らせいたしますので、それまで教習所に入所することがないよう、ご注意ください。生徒が夏季休業を有意義に過ごすことができるよう、ご家庭でのご指導よろしくお願いいたします。

また、悩みに応じた下記の相談窓口もご利用ください。

緊急連絡先

➤ 山梨県立吉田高等学校 TEL 0555 (22) 2540

伝えたい、あなたの気持ち —

山梨県の主な相談窓口

- いじめ・不登校ホットライン(山梨県総合教育センター)
055-263-3711 24時間対応
- 24時間子供SOSダイヤル
0120-0-78310 24時間対応
- チャイルドライン
0120-99-7777 毎日 16:00-21:00
- こころの発達総合支援センター
055-254-8631 月～金 8:30-17:00
- ヤングテレフォン
055-235-4444 月～金 8:30-17:00
- 山梨性暴力被害者サポートセンター
055-222-5562 月～金 10:00-16:00
- 都留児童相談所
0554-45-7835 月～金 8:30-17:00